

2019年度秋田県少年少女陸上競技大会 兼 第35回全国小学生陸上競技交流大会秋田県予選会 要項

- 1 主催 (一財)秋田陸上競技協会
- 2 後援 (公財)日本陸上競技連盟 (公財)安藤スポーツ・食文化振興財団
秋田県教育委員会 秋田市教育委員会 秋田魁新報社
- 3 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 4 会場 秋田県営陸上競技場
- 5 期日 2019年6月30日(日)
・ 9:00 引率者打ち合わせ
・ 9:30 競技役員打ち合わせ
・ 10:00 開始式
・ 10:10 競技開始
・ 16:00 競技終了(予定)

6 競技種目

(男子)	・ 5年生100m	・ 6年生100m	・ 1000m
	・ 80mハードル	・ 走り高跳び	
	・ 走り幅跳び	・ ジャベリックボール投げ	
	・ コンバインドA (80mハードル, 走り高跳び)		
	・ コンバインドB (走り幅跳び, ジャベリックボール投げ)		
(女子)	・ 5年生100m	・ 6年生100m	・ 800m
	・ 80mハードル	・ 走り高跳び	
	・ 走り幅跳び	・ ジャベリックボール投げ	
	・ コンバインドA (80mハードル, 走り高跳び)		
	・ コンバインドB (走り幅跳び, ジャベリックボール投げ)		
(男女混合)	・ 4×100mリレー		

7 参加資格

- (1) 参加者は小学校5, 6年生の年齢に該当する児童であること。
- (2) 参加者は郡市の予選会を経て, 郡市陸上競技協会長の推薦を得たりレーチーム, 個人とし, 保護者の同意を得た児童とする。
※1人1郡市のみでの予選会出場とし, 同一人が複数郡市への予選会に出場することはできない。

8 参加制限

- (1) 郡市ごとの参加枠は個人種目最大6名, リレーは最大8チームとする。ただし, 80mハードルと走り高跳びとコンバインドAの合計が最大12名, 走り幅跳びとジャベリックボール投げとコンバインドBの合計が最大12名とする。
- (2) 同一人が2種目を兼ねて出場することはできない。(コンバインドA・B, リレーも1種目とする。)
- (3) 男女混合リレーは, 1チーム男女各2~3人, 計4~6人の編成とする。出場選手は, 男女各2人とし, 走順は自由とする。
- (4) リレー種目で決勝進出の場合, 原則予選のメンバーを代えることはできない。ただし, 走順を代えることはできる。

9 競技規則

本大会は2019年度日本陸上競技連盟競技規則と, 本大会要項ならびに申し合わせ事項によって実施する。ただし, 児童の年齢を考慮した教育的な配慮も行う。

10 競技方法

- (1) 競技に際してはオールウェザー用のスパイク(ピンの長さは9mm以下)かシューズを使用すること。素足での競技参加は禁止する。
- (2) スタートのコールはイングリッシュコールとする。〔「On your marks」〕〔「Set」〕
- (3) 1000m・800m以外のスタートはクラウチングスタートを原則とするが, スタンディングスタートも認める。スタートで同じ競技者が2回不正スタートをした時に, その競技者を失格とする。
- (4) タイムレースでは, 同記録の場合に写真判定主任が写真を拡大し, より細かく判定して決勝進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。
- (5) 男子1000mは, グループスタートで実施する。
- (6) リレー種目においては, 原則としてそのチームで同一のユニフォームを着用する。ただし, 男女による型の違いは認めるものとする。

- (7) リレー種目のマーカー使用は1カ所とし、マーカーは各校で用意する。使用したマーカーはそのチームで処理する。テークオーバーゾーンは、昨年度からのルール改正通り30mとする。
- (8) リレー種目の補欠の選手を対象として、男女別に100m友情レースを実施する（出場者を大会当日確認した後、番組編成を行う）。
- (9) 80mハードルは男女とも以下の規格で実施する。

スタートから第1ハードルまで	高 さ	インターバル	台 数	最終ハードルからフィニッシュまで
13m	70cm	7m	9台	11m

- (10) 走り高跳びは、バーの上げ方を5cmごととし、順位を決定する場合は2cmとする（ただし1位から3位まで）。最初の高さは監督会議で伝える。
- (11) 走り高跳びは、マットへの着地は足裏からとし、背や腰からの着地は無効試技とする。
- (12) 走り幅跳びとジャベリックボール投げは、3回の試技で順位を決定する。
- (13) ジャベリックボール投げは、男女とも以下の内容で実施する。

使用球	競技場所	投てき角度	助走距離
ジャベボール	ヤリ投げピット	ヤリ投げと同じ	15m以内

試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。

- (14) コンバインド種目は、別に定める得点により順位を決定する（日本陸連HP参照）。得点と同じ選手は同順位とする。
- (15) コンバインド種目における走り高跳びは、2回続けて失敗すれば試技を終了とする。
- (16) コンバインド種目における走り幅跳びとジャベリックボール投げは、それぞれ2回の試技とする。

11 表彰 各種目の3位までにメダル、8位までの入賞者に賞状を授与する。（友情100mを除く。）

12 全国大会等への出場資格

- (1) 男女各5年100m、6年100m、コンバインドA、コンバインドBの1位、男女混合リレーの1位チームを全国小学生交流大会の秋田県代表とする。
※ 全国大会は8月9日（金）～10日（土）、神奈川県・日産スタジアムで開催する。
- (2) 男子1000m、女子800mの1位、2位、3位の選手、男女各80mハードル、走り高跳び、走り幅跳び、ジャベリックボール投げの1位、2位の選手、そして男女各5年100m、6年100mの2位、3位の選手は、東日本都道府県交流大会に出場できる。
※ 東日本大会は8月17日（土）、北海道函館市・千代台公園陸上競技場で開催する。
- (3) 辞退者が出たり事情があったりする場合の代表選手の選考は、主催者で判断し決定する。
- (4) 全国大会及び東日本大会出場選手は、大会前に行われる事前合宿練習会に参加すること。
- (5) コンバインド種目において1位選手が複数の場合の全国大会選考方法は、後日定める注意事項で確認すること。

13 参加料 一人1500円とする。

14 参加申込

- (1) 所属団体ごとに、各郡市陸上競技協会が指定した申込書、保護者承諾書、参加料を郡市陸上競技協会へ提出する。
- (2) 郡市陸上競技協会は、必要書類を取りまとめ秋田陸協普及委員長宛に6月13日（木）必着で送付する。また、参加料を一括して秋田陸協のゆうちょ銀行口座に振り込む。
※振込先 ゆうちょ銀行 「振替口座」02560-0-3828
加入者名 「秋田陸上競技協会」
- (3) 保護者承諾書は、郡市の代表が事前に郵送か大会当日に持参し、本部に提出する。

15 その他

- (1) ナンバーカードは主催者で用意し、プログラムと一緒に大会当日7時30分より競技場内で配付する。尚、プログラムは参加各クラブに1部、参加選手全員に1部を配付する。
- (2) ナンバーカードは、配布されたままの大きさと針や糸、安全ピンを用いユニフォームの胸背部に確実に固定する。また、トラック競技に出場する競技者は、招集所で配付する腰ナンバーをランニングパンツ右側の上部やや後方につける（シール式）。
- (3) 大会終了後、全国大会及び東日本大会出場選手の引率者（又は保護者）による打合せ会を実施するので、関係者は必ず出席する。
- (4) 上記両大会出場選手の事前合宿練習会について、日程等詳細は(3)の打合せ会で連絡する。
- (5) 競技中に事故が発生した場合、主催者は応急処置のみ行うので、以後の対応は引率者が実施する。（所属団体ごとにスポーツ安全保険等に加入することが望ましい。）
- (6) 個人情報取り扱いについて法令を遵守しつつ、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。
- (7) 県営陸上競技場での練習に関しては、前日の午後（13:00～16:00）と当日朝（8:00～9:00）のみ開放する。ただし、前日の走り高跳びの練習は、雨天時の場合マットを使用した練習はできない。また、補助競技場は当日（9:00～15:00）開放する。
- (8) 大会の競技日程、駐車場利用に関するきまり、陸上競技場の練習及びスタンド使用に関する注意などは、秋田陸上競技協会のホームページに掲載する。
（参加選手と保護者、関係者は必ず確認しておくこと。→6月24日（月）掲載予定。）

《全国大会，東日本大会についての概要》

1. 全国小学生陸上競技交流大会について

- 期日 8月9日（金）～10（土）
※9日 移動，練習，研修会 10日 大会，交流会 11日 移動
- 会場 横浜 日産スタジアム
- 種目 男女各 ・5年100m ・6年100m ・コンバインドA ・コンバインドB
男女混合 ・4×100mリレー
(47都道府県の代表1名・1チームが出場)
- 経費 主催者側が，宿泊費・交通費等を負担

2. 東日本都道府県小学生陸上競技交流大会について

- 期日 8月17日（土）
※16日 移動，練習 17日 大会 18日 移動 の予定
- 会場 函館 千代台公園陸上競技場
- 種目 男女各 ・5年100m ・6年100m ・80mハードル ・走高跳
・走幅跳 ・ジャベリックボール投
男子 ・1500m 女子 ・800m
(北海道，東北，関東の一部が出場)
- 経費 秋田県陸協が，宿泊費・交通費の一部補助

各大会の実施種目と出場枠表

種目	秋田県	全国	東日本
4年100m	×	×	×
5年100m	○男女各6名	○男女各1名	○男女各2名
6年100m	○男女各6名	○男女各1名	○男女各2名
1000m（男子） 800m（女子）	○男女各6名	×	○男女各3名 (男子は1500m)
80mハードル	○男女各6名	×	○男女各2名
走高跳	○男女各6名		
コンバインドA (80mハードル，走高跳)	○男女各6名	○男女各1名	×
走幅跳	○男女各6名	×	○男女各2名
ジャベリックボール投	○男女各6名		
コンバインドB (走幅跳，ジャベリックボール投)	○男女各6名	○男女各1名	×
男女混合 4×100mリレー	○ 8チーム	○ 1チーム	×
男女別 4×100mリレー	×（今年度より種目無し）		

